





# ODAマップ (バンコク市内)



## 社会開発・人間安全保障省 社会福祉局

- 人身取引被害者保護・自立支援促進プロジェクト (2009)



## 内務省 防災軽減局 (DDPM)

- 防災能力向上プロジェクト (2006)
- 同フェーズII (2010)

## 内務省 自治体振興局 (DLA)

- 自治体間協力及び自治体行政サービス基準向上プロジェクト (2005)
- 県自治体支援による自治体間協力を通じた公共サービス提供能力向上(2010)



## アジア太平洋障害者センター (APCD)

- アジア太平洋障害者センター建設計画 (2003/2004)
- アジア太平洋障害者センタープロジェクト (2002)
- 同フェーズII (2007)



## マヒドン大学熱帯医学部

- マヒドン大学熱帯医学部プロジェクト (1966)
- 国際寄生虫対策アジアセンタープロジェクト (2000)
- デング熱感染症等治療剤研究開発プロジェクト (2009)

## バンコクODAマップ 地図記号一覧表

- 技術協力案件
  - 有償資金協力(円借款)案件
  - 無償資金協力案件
  - 有償資金協力(円借款)高速道路
  - 有償資金協力(円借款)鉄道
  - 有償資金協力(円借款)地中送電線
  - 無償協力道路高架橋
  - 高速道路
  - 一般道
  - BTS
  - 国鉄線
- 技術協力は案件開始年、無償資金協力はE/N締結年、円借款はL/A調印年を「」で区切って表示。

## バンコク地下鉄・都市鉄道

### 地下鉄ブルーライン線 (チャラムラチャモン線)

バンコクの最初の地下鉄は、1996年から2004年にかけて、全18駅、20kmの区間(右の地図では青実線で示されている路線)の建設が行われ、「チャラムラチャモン線」として、2004年7月に開通しました。この地下鉄には、1996年から累計で約2200億円が融資され、トンネル建設、車両基地、レール軌道、駅構内のエレベーターやエスカレーターを含む大部分の土木工事を円借款によって行いました。また、併せて、技術協力により、日本から、営団地下鉄(現:東京メトロ)等から専門家が派遣され、運行スケジュール管理等の技術移転も行われました。ブルーラインでは、エレベーターやエスカレーター、スロープの設置に加え、ユニバーサルデザインの観点から障害者や高齢者へ配慮し、安全性の向上や省エネを目的としてプラットフォームにドアシールドを設置しています。



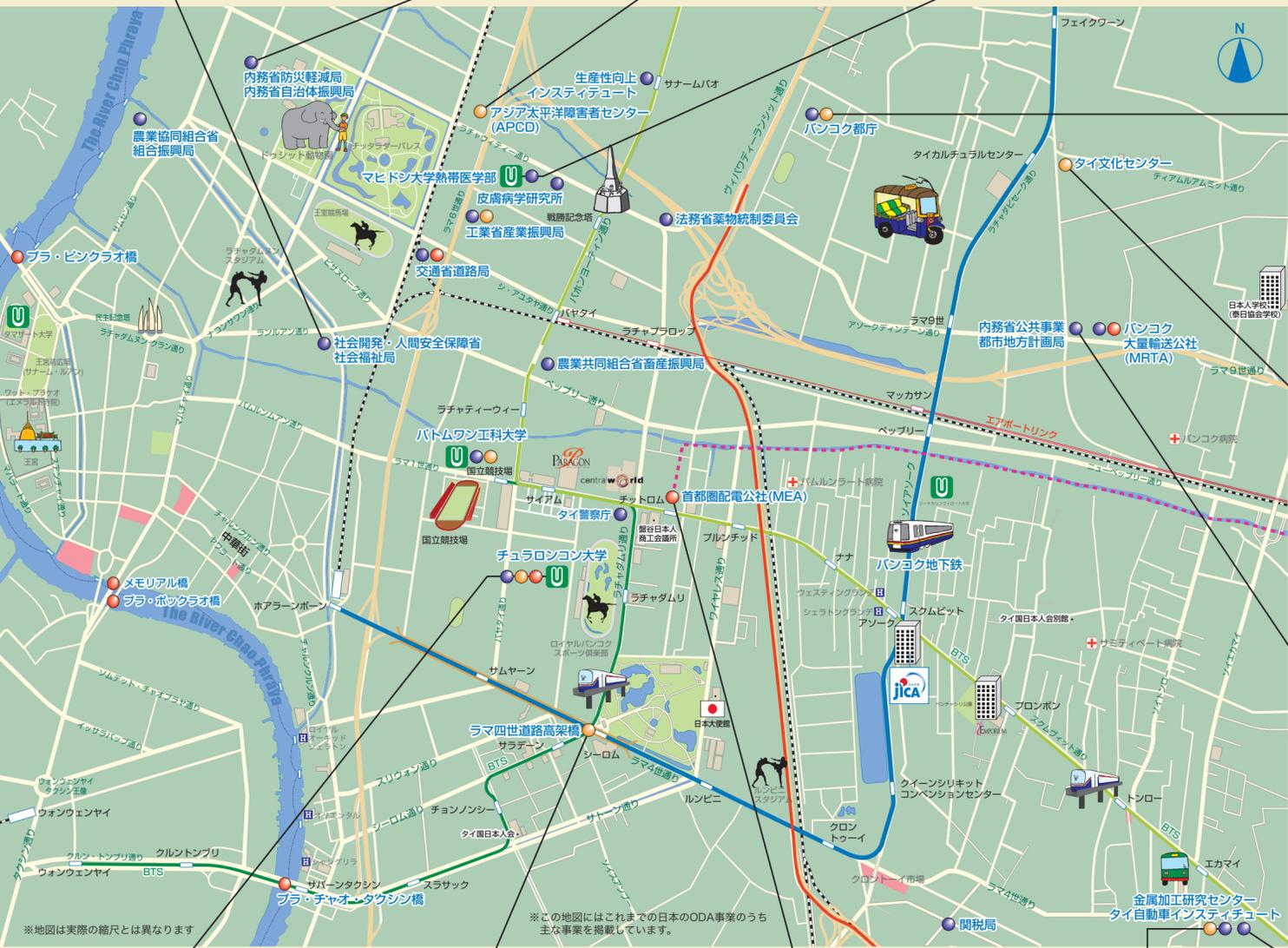
### 都市鉄道パープルライン線

バンコクの地下鉄完成後、2008年3月、及び2010年9月には、都市鉄道パープルライン線を対象として、それぞれ624億4,200万円、166億3,900万円を限度とする円借款貸付契約が締結されました。現在、バンコク都内のパンスーと北西部パンヤイ地区で、全16駅、23kmの区間(右の地図では紫実線で示されている路線)の建設が行われており、2015年2月に開通予定です(2011年3月時点)。この都市鉄道には、高架、駅舎、車両基地、軌道等に係る土木工事及びコンサルティングサービス(施工監理、環境管理計画策定等)費用等が、円借款によって行われています。

### 都市鉄道レッドライン線

また2009年には、都市鉄道レッドライン線を対象とした630億1,800万円を限度とする円借款貸付契約が締結されました。バンコク都内のパンスーと北部ランジット地区を結び、全8駅、26.4kmの区間(右の地図では赤実線で示されている路線)の建設が予定されており、2015年10月に開通予定です(2011年3月時点)。この都市鉄道では、高架、駅舎、車両基地、軌道等に係る土木工事及びコンサルティングサービス(施工監理、環境管理計画策定等)費用等の他に、車両購入費等が、円借款によって行われています。

これら、バンコク都市鉄道網の整備を支援するため、JICAは2005年から2008年にかけて、運輸省交通計画・政策局(OTP)へ鉄道専門家を派遣し、本事業の計画策定を含め、バンコクの交通セクターに係る提言も行ってきています。



## バンコク都庁

- バンコク市洪水管理センター機材整備計画 (1988)
- バンコク都気候変動削減適応策実施能力向上プロジェクト (2009)



## タイ文化センター

- 社会教育文化センター建設 (1984/1985/1986)



## 内務省公共事業都市地方計画局

- 都市開発技術向上計画プロジェクト (1999)
- 土地区画整理促進プロジェクト (2005)
- 土地区画整理システム自立的発展普及プロジェクト (2010)

## チャオプラヤ川の橋梁群



- ODA関連の橋梁 (14橋)
- その他の橋梁 (6橋)

### ラム4世橋 (バックレット橋)

第22次円借款 (1997年 約68億円)  
橋の長さ: 416m 着工: 2003年12月  
開通: 2006年12月  
施工: (第1工区: 橋梁・東西道路約7.7km)大成建設、Sino-Thai Engineering and Construction Public Co., Ltd. 合併、(第2工区: ラチャブルック道路約6.1km)三井住友建設

### ノンタブリ1道路橋

第32次円借款 (2010年 約73億円)  
(2011年10月着工予定)

### ラム7世橋

第13次円借款 (1987年 約55億円)  
橋の長さ: 290m  
着工: 1990年1月  
開通: 1992年9月  
施工: 大林組、住友建設、タイ大林合併

### ブラ・ピンクラオ橋

第1次円借款 (1971年 約13億円)  
橋の長さ: 280m  
着工: 1971年8月  
開通: 1973年9月  
施工: 大林組、住友建設

### メモリアル橋

補修: 第7次円借款 (1980年 約42億円)  
補修工事: 1983年11月~1984年12月  
橋の長さ: 234m 着工: 1929年12月  
開通: 1932年4月  
施工: Dorman Long & Co.Ltd. 住友建設

### ラム3世橋

第17次円借款 (1993年 約75億円)  
橋の長さ: 476m  
着工: 1996年8月  
開通: 2000年3月  
施工: ED.Zublin AG、Wayss Freytag、Stecon 合併

### ラム9世橋

第9次円借款 (1982年 約259億円)  
橋の長さ: 781m  
着工: 1984年10月 開通: 1987年12月  
施工: 日立造船、東急建設、チョーカンチャン、神戸製鋼、日商岩井

### バトムタニ橋

第8次円借款 (1981年 約58億円)  
橋の長さ: 239m  
着工: 1983年2月  
開通: 1984年9月  
施工: 住友建設

### ブラ・ナンクラオ橋

第8次円借款 (1981年 約58億円)  
橋の長さ: 329m  
着工: 1983年2月  
開通: 1985年7月  
施工: 住友建設

### ラム5世橋

第20次円借款 (1995年 約72億円)  
橋の長さ: 320m 着工: 1999年11月 開通: 2002年6月  
施工: 三井住友建設、イタリアンタイ合併  
ナコン・イン道路: ティワノン街道~首都外環状道路区間(約12km) 着工: 2001年4月 開通: 2004年4月  
施工: 三井住友建設、イタリアンタイ合併

### ラム6世橋

第21次円借款 (1996年 約100億円)  
ラチャブルック道路: ペットカセム道路~ラタナペット道路間、本線延長(約18km) 着工: 2000年12月 開通: 2004年4月 施工: (南北第1工区) 大林組、チョーカンチャン、タイ大林合併、(南北第2工区) Chainut Construction, M.C. Construction, Semsangan Construction合併、(南北第3工区) 鹿島建設、東急建設、Unique Engineering & Construction PublicCo., Ltd.合併

### ブラ・ボックラオ橋

第7次円借款 (1980年 約42億円)  
橋の長さ: 212m 着工: 1981年11月  
開通: 1984年12月 施工: 住友建設

### ブラ・チャオ・タクシン橋

詳細設計: 第2次円借款 (1974年 約33億円)  
建設: 第3次円借款 (1977年 約57億円)  
橋の長さ: 224m 着工: 1979年2月  
開通: 1982年5月 施工: イタリアンタイ、Dragages of Travaux Publics Co., Impresa Generation Di Construction

### クルンテープ橋

建設: 戦後賠償金  
補修: 第17次円借款 (1993年 約75億円)  
橋の長さ: 350m 着工: 1994年8月 開通: 1999年6月  
施工: 富士自動車工業 補修工事: 2000年3月~2002年2月  
補修内容: 全橋塗装、電気開閉システム設置、開閉接続部交換など 施工: ED.Zublin AG、Wayss Freytag、and Stecon 合併

### プミポン橋

第22次円借款 (1997年 約148億円)  
北橋・橋の長さ: 582m  
着工: 2001年10月  
開通: 2006年9月  
南橋・橋の長さ: 702m  
着工: 2001年10月 開通: 2006年9月  
施工: 2001年10月 開通: 2006年9月 施工: 鹿島建設、西松建設、NKK、Sino-Thai Engineering and Construction 合併

### 東西高架接続道路

長さ: 約2,200m 着工: 2001年11月  
開通: 2006年9月 施工: 鹿島建設、東急建設、Unique Engineering & Construction 合併

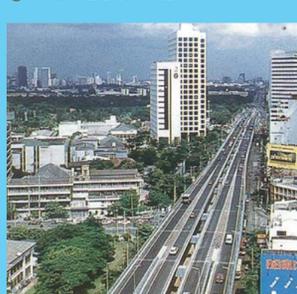
## チュラロンコン大学工学部

- 工学部視覚教材/研究用機材の供与(1987/1990)
- 日・タイ技術移転 第20次円借款 (1995年 約79億円)  
タイの科学技術教育と研究開発活動の向上のため、日本の大学・研究機関への研究生派遣、日本の研究者招聘、研究材料調達等を実施。
- 熱帯地域に適した水再利用技術の研究開発プロジェクト (2009)
- アセアン工学系高等教育ネットワークプロジェクト (2003)、同フェーズII (2008)



## ラム四世道路高架橋

- ラム四世道路高架橋建設計画 (1990/1991)



## 首都圏配電公社(MEA)

- バンコク地中送電線 第27次円借款 (2002 / 約103億円)  
バンコク東部、バンカビ変電所~ネットロム変電所の間、センター運河の下において地中送電線トンネル(約7km、230kV・2回線)が建設されました。



## 金属加工研究センター

- 金属加工・機械工業開発研究所建設計画 (1985)
- 金属加工・機械工業開発プロジェクト (1986)
- 金型技術向上事業プロジェクト (1999)



## タイ自動車インスティテュート

- 自動車インスティテュート支援プロジェクト (1999)
- 自動車裾野産業人材育成プロジェクト (2006)  
豊谷日本人商工会議所(JCC)、現地日系自動車メーカー(トヨタ、デンソー、ホンダ、日産)、JETRO/バンコク等と協同で実施した官民連携案件です。

